

第1回山口県子ども会推進研究会を開催しました。

本年度から全子連の助成はなくなりましたが、助成がないからやらないということにはならず、逆に人数を増やすことにしました。なぜかという、R9に中四国JL研修会を引き受けるためには、今から準備をしていかなくてはなりません。

しかし、山口県子連では10年以上にわたってユース・リーダー（シニア・リーダー）が存在していませんでした。そこで、まず本年度から県子連ユース・リーダーの登録を始めました。と言っても認定するわけではなく、県子連としての組織ありません。現場で活動しているリーダーとして各市町子連が認める者のリストをいただくだけです。ジュニア・リーダーについても同じ考え方です。

山口県子連が目指す「地域の絆をつくる子ども会」にしていくために、JL、YLの育成がカギを握ります。地域リーダーとしての資質能力とは何なのか。R9を見据えてどのような育成・研修計画を作るのか。それを推進研究会に託そうとしています。ただし、推進研究会はアイデアを出し合い、企画案を理事会等で検討した上で承認していく手順は当然必要です。上の世代と若い世代の意思疎通を十分に図り、新しい子ども会のあり方を模索することができればうれしいことです。

